

木津川市域における現状・課題と対策（2008年4月11日現地調査にて）

1 バスの情報提供状況

項目	路線名	現状・課題
バス車両の目的地表示	きのつバス	<ul style="list-style-type: none"> 表示されている目的地が最終目的地のみであり、わかりにくい。 （例：木津川台高の原線は、途中、JR木津駅に向かうが、バス表示は近鉄高の原駅となっている。）
バス停のバスルート図	加茂コミバス	<ul style="list-style-type: none"> バスルートが概略化され、わかりにくい。
	当尾線 ・奈良交通	<ul style="list-style-type: none"> バスルート図が設置されていない。 （例：浄瑠璃寺バス停、南加茂台5丁目バス停）
	奈良交通	<ul style="list-style-type: none"> 一部のバス停に設置されているバスルート図がわかりにくい。 （例：南後背バス停）
バス停の時刻表	当尾線 ・奈良交通	<ul style="list-style-type: none"> 運行本数が少ないにも関わらず、全時間帯が表示されているため、見にくい。 （例：岩船寺バス停、木津川台九丁目バス停）
	きのつバス ・奈良交通	<ul style="list-style-type: none"> 目的地が同じにも関わらず、事業者ごとに時刻表が分かれている。 （例：JR木津駅前バス停）
施設前のバス停名	当尾線 ・奈良交通	<ul style="list-style-type: none"> バス停近くの施設の名称が、バス停名に使われていない。 （例：関西光科学研究所バス停（きつづ光科学ふぉとん前）加茂山の家バス停（プラネタリウム前））
岩船寺のお土産のバス情報	当尾線 ・奈良交通	<ul style="list-style-type: none"> バス停別の時刻表が掲示されているが、バス停がどこにあるのかわからない。
（その他） 木津南循環線のバスルート	奈良交通	<ul style="list-style-type: none"> きのつバスとルートがほとんど同じである。

2 施設立地状況

地域名	観光施設名	現状
木津地域	私のしごと館	・ 観光施設に直接アクセスできる交通手段がない。
	ガーデンモール 木津川	・ バス停と商業施設が離れている。
加茂地域	恭仁宮跡	・ 復元等を行わず、自然の状態で保存している。
	当尾地域	・ 観光施設が充実しており、観光客を増加できる可能性がある。
山城地域	山城郷土 資料館	・ 公共交通でアクセスできず、訪問客数が少ない。

3 道路状況

路線名	現状・課題
国道 24 号と国道 163 号の 重複区間	・ 2 車線のため、混雑が生じていることから、この重複区間にルートを選定した場合、多くの所要時間を要する可能性がある。
関西文化学術研究都市以外の 一般国道を除く道路	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほとんどの道路で幅員が狭い。 ・ 海住山寺までの道路の一部区間は、マイクロバスでは通行できない。 ・ 加茂コミュニティバスの多くのルートでは、マイクロバス 1 台が通行できる程度である。